

5. ヒアリング調査の結果

ヒアリング内容をまとめたものを以下に示す。

(1) 大病院と共通していると思われる取り組みについて	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月1回安全管理委員会の開催など組織的に対応 ・ 全日病等の情報をフィードバック ・ 病棟に薬剤師を配置している ・ 全看護職員に対する院内研修、新入看護職に対するオリエンテーション ・ 職員研修を年2回以上実施（看護部では別途研修も実施） ・ IT化・バーコード管理の推進 ・ インシデント・アクシデントレポートの原因研明、再発防止策の検討 ・ マニュアル（病院全体・各診療科）の作成、更新 ・ 患者満足度調査の実施
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療安全に関する病内の実施・院外研修への参加 ・ インシデントレポート（分析・対策検討） ・ 安全管理、感染制御、医薬品安全使用に関するマニュアルの整備
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全教育、外部研修受講 ・ マニュアルの整備 ・ 感染症対策（機器洗浄）
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修会の開催、外部講習会への参加 ・ 滅菌の厳守と感染物の取扱いへの注意の徹底 ・ 患者対応（誘導等）の教育 ・ マニュアル作成（または、歯科医師会作成のマニュアルを使用）
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全管理責任者の任命とそのルーチンワークの確立 ・ 研修会への参加 ・ IT化によるヒューマンエラー対策 ・ ITシステムによる薬歴管理 ・ 医薬品情報の入手方法の確立 ・ インシデントレポート作成・報告体制 ・ 調剤内視、特に注意を要する医薬品の識別や管理上の工夫 ・ 抗生物質や小児用薬剤の換算表や用量一覧表の作成

(2) 取り組みの特徴について	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 組織横断的に活動できるマネージャを配置 ・ 規模が小さいので、問題発生後の対処を素早く行うことができる ・ 定期的な看護度調査による看護要員配置数の見直し ・ 患者家族との協力体制、事故防止参加依頼
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員全員が何らかの担当者となっており、責任感をもち自主的に行動 ・ 安全意識の共有化、意識統一が図りやすい ・ 意思決定が速く、全職員への伝達も早くできる ・ コミュニケーションが密であり、誤りがあった場合に発見しやすい
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々のコミュニケーションや打ち合わせで対応 ・ 受付スタッフの変動が少ないので意思疎通がスムーズ
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全スタッフが参加する会議を頻繁に開催 ・ 診療を通じての感染対策教育・安全教育 ・ スタンダード・プリコーション（標準予防策）の徹底 ・ HIV、C型肝炎などの感染防止対策を全スタッフにレクチャー ・ 院内感染防止対策として、洗浄水など他数ヶ所を年4回定点観測
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の薬剤師同士の会話から改善点を発見し、その場で解決可能 ・ 患者個人の情報 ・ などについて詳細な申し送りが可能 ・ 医療機関ごとに特徴的な薬剤は、施設ごとに分別管理 ・ 同一銘柄の複数規格を独自のルールで管理

(3) 新しい取り組みについて	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ RCA（根本原因分析）の実施 ・ FMEA（失敗モードと影響解析）の実施 ・ バーコード管理システムから得られるデータの有効活用 ・ オーダリングシステムが稼動 ・ 安全キャビネット（作業者の被爆防止） ・ 抗癌剤のクリーンパッケージ据え付けの無菌調製室 ・ 夜勤を3人から4人体制へ増員
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーダリングシステムなど IT 化を計画中 ・ 防犯カメラの設置（設備会社と契約） ・ 手すりの取り付け（廊下の手すり） ・ 空気清浄機の導入
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症患者を隔離するスペース確保を計画中 ・ 注射器・医療材料等の完全ディスポーザブル化
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染の恐れがある患者のカルテを色分けした ・ チェア間を約 3m 離しているが、さらに仕切り（カーテン）を設置 ・ 口腔外バキュームの導入、滅菌パックの開始
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音声データ認識による端末への入力 ・ 画像データから情報を抽出して端末への入力 ・ 患者情報を携帯できる情報端末装置一式を導入 ・ 薬局内におけるインシデント事例の報告制度の確立 ・ 電子薬歴の導入などによる患者データの共有化

注1) RCA（Root Cause Analysis、根本原因分析）

事象を起点として、直接的な原因をたどることにより根本原因を特定する。分析結果は、事故の再発防止の立案等に役立つ。

注2) FMEA（Failure Mode and Effects Analysis、失敗モードと影響分析）

予想される失敗の状況や状態を列挙し、その発生頻度や影響度を評価する。分析結果は、効果的で効率的な事故防止対策の立案等に役立つ。

(4) 取り組みにおける課題について	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の安全管理に対する意識の向上 ・ FMEA や RCA の実施に時間がかかる ・ 兼務業務が多く負荷が大である ・ 直接ケアの時間をいかに増やしていくか
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 残業や休日出勤で対応するなど職員へ負荷が大きい ・ 医療安全に関する情報収集手段が限られている ・ 他の医療機関と連携ができていない ・ 医師がカバーする範囲が広く、時間的に余裕がない
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者対応の教育の必要性を感じている ・ 診療所におけるチェックリスト、トラブル事例集などの整備 ・ 安全に係る人的コストが増大
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストと人的負担（滅菌消毒にかかる時間など）の増大 ・ レクチャーなどの際には、理解の個人差へ配慮する必要がある ・ 歯科助手は専門的な知識が乏しいため、教育に時間がかかる ・ HIV などへの感染を明かさない患者を想定する必要がある ・ スタッフの感染防止、洗浄・消毒の際のケガなどにも注意が必要 ・ 滅菌、非滅菌作業を整理の上、清潔区域を設定する必要がある ・ 治療中に出る切削片などについて、強力な吸引・集塵装置が必要
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疑義照会マニュアルを作成する ・ 2次元コード（QRコード）の規格標準化 ・ 医療安全の向上を目的した機器の導入・運用コストが経営を圧迫 ・ 情報量の増大におけるその整理ならびに活用

(5) 費用負担が大きい取り組みについて	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議等に参加するための時間外の人件費 ・ 研修際の機会費用と人件費・交通費 ・ IT化、医療機器のメンテナンス費用
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物の保全、転落防止・バリアフリー化等の施設改善 ・ IT化、医療機器の保守 ・ 防犯上、夜間の監視カメラ増設
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物処理などのコスト
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染対策のための滅菌消毒や前準備にかかる人的負担 ・ 消耗品の種数、数量の増加（ディスポーザブル製品の増加） ・ 粉塵バキューム、殺菌浄水器などの導入 ・ グローブ、マスク、エタノールなど感染防止対策のための消耗品 ・ 廃棄物処理 ・ 警備会社との契約
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師の資質向上のための学会、研修派遣費用 ・ 鑑査体制の充実などのための人員の確保 ・ IT化推進コスト ・ 散剤監査装置 ・ クリーンベンチの導入 ・ 備蓄薬の増加に伴う調剤室のスペース ・ 携帯情報端末使用に伴う個人情報保護に関する保険料が高額

(6) 取り組み内容や取り巻く環境の変化と傾向について	
病院（300床未満）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報保護法での対応の難しさ（患者による意識の差は大きい） ・ 書面での承諾が多くなり、仕事量（説明、書面作成の時間）が増加 ・ 家族の方への説明は、信頼関係を構築する上で重要 ・ 説明義務を果たすことが一層重要になってきている ・ 患者の医療に関する知識が増えてきている
一般診療所（有床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者の医療に関する知識、権利意識が高まっている ・ リスクについて質問する人が若年層を中心に増えている ・ 家族で介護する人が減ってきている ・ 高齢の方が増えてきているので、転倒・転落防止が重要 ・ 車イスも高級（高機能）なものが要求される ・ 病診連携で情報の共有化が進んでいる
一般診療所（無床）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者との信頼関係を築くことが、以前よりも難しくなってきた
歯科診療所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 患者が安全、特に感染対策に関してチェックするようになってきている ・ 患者の口からセカンドオピニオンという言葉が出てくるようになった ・ 患者の医療知識が向上してきており、質問も増えてきている ・ 高齢化により合併症が多い患者が増加するため、スタッフ教育が必要 ・ 感染性疾患の患者が増加するため、スタッフ教育が必要
保険薬局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安価にシステム構築ができるようになった ・ 後発品採用の増加に伴う備蓄薬の増大

附録 1. 初期費用と維持・運用費用

機器・設備等に係るコストについて、本編では減価償却費の計算等により年間費用に換算した金額を掲載した。

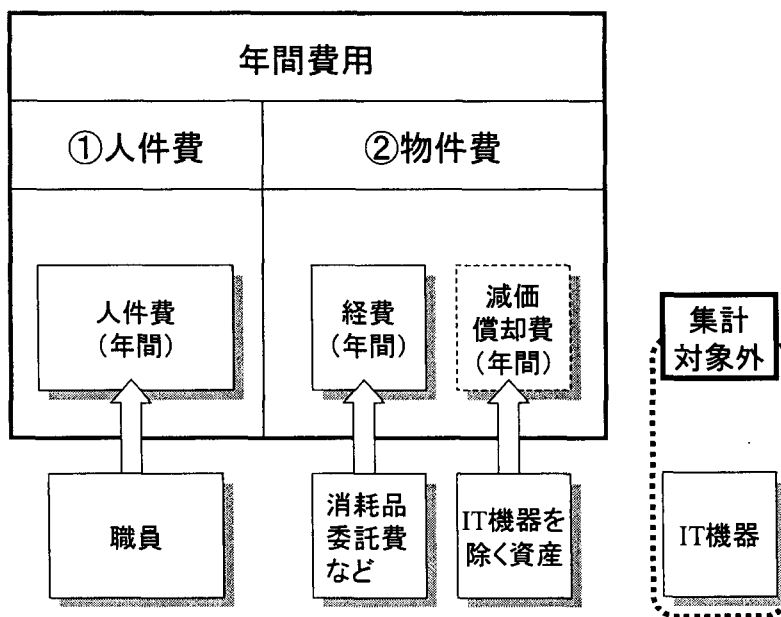
これに対して本附録では、機器・設備等の導入における負担の総額を把握する目的で、機器・設備等の初期費用及び維持・運用費用を掲載した。

なお、IT 機器について、病院・一般診療所（有床）・一般診療所（無床）・歯科診療所では本編と同様に集計対象外としたが、保険薬局においてはその重要性および費用額について、設備全体に対して IT 機器の占める割合が大きいため、本附録に限って集計対象とした。

リース資産である IT 機器については利用年数を 5 年と仮定し、「年間リース額（千円）×5（年）」を IT 機器の導入費用として、保険薬局の「購入・導入費用」に計上した。

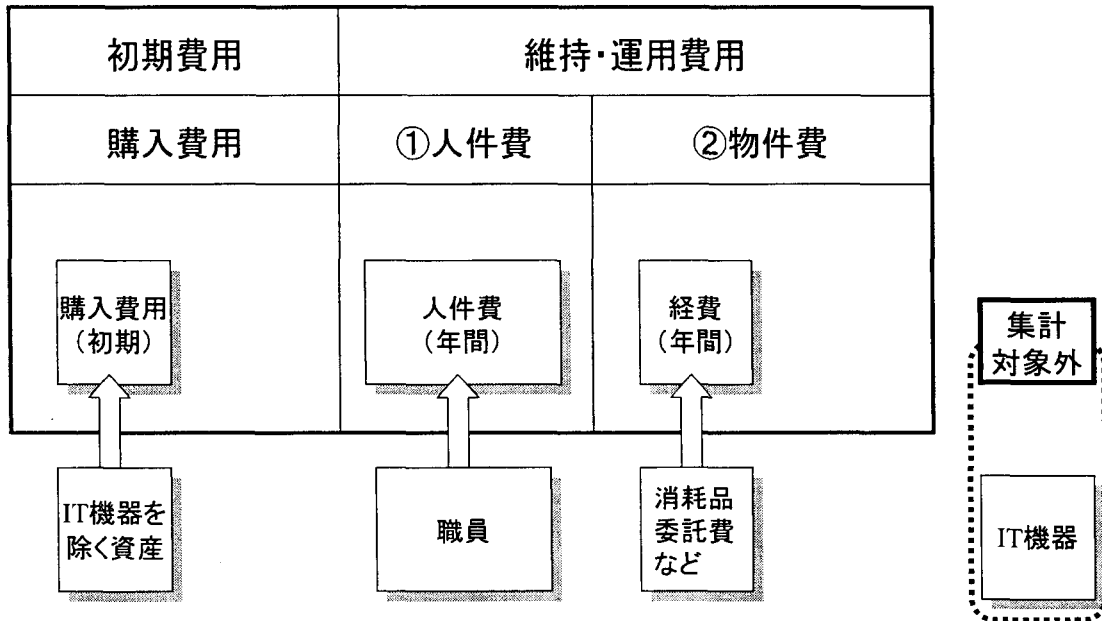
下図に、本編および本附録におけるコストの範囲について記載する。

図 1：本編における「機器・設備等に係るコスト」の範囲



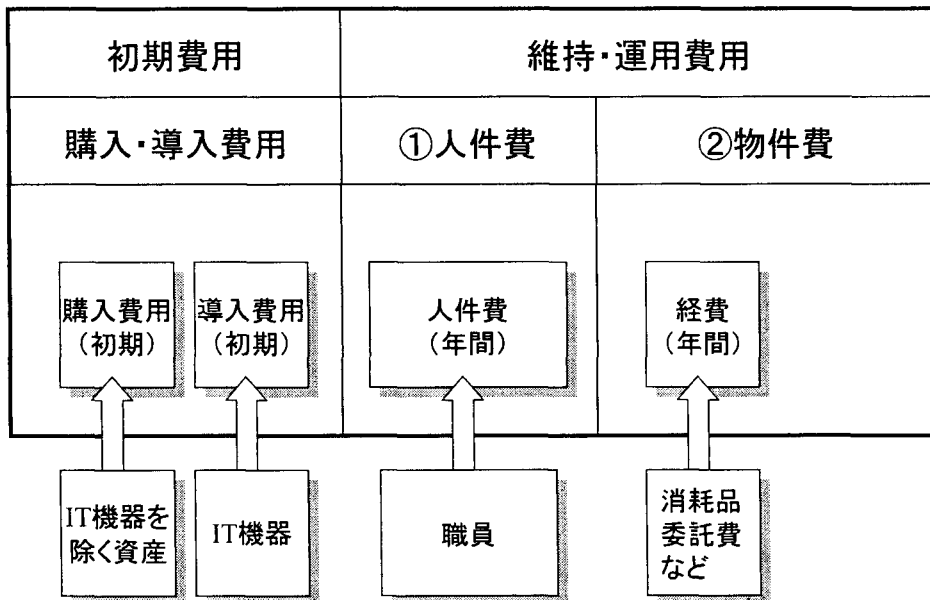
※ IT 機器は年間費用に含めず、別掲として示している。

図2：附録1における「機器・設備等に係るコスト」の範囲（病院・一般診療所・歯科診療所）



※ 医療機関では、IT 機器の導入費用は含めていない。

図3：附録1における「機器・設備等に係るコスト」の範囲（保険薬局）



※ 保険薬局では、IT 機器の導入費用を含めている。

【病院 A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	73	・	21	21
	感染制御に係る機器・設備等	1,800	・	4,172	4,172
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	20	544	564
	廃棄物処理・保管	1,550	・	2,541	2,541
合計		3,423	20	7,278	7,298
医業収入割合		0.3%	0.0%	0.6%	0.6%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【病院 B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	5,355	・	4,586	4,586
	感染制御に係る機器・設備等	12,992	・	21,436	21,436
	医療機器等の管理等	-	2,738	-	2,738
	医薬品等の管理等	3,691	80	-	80
	廃棄物処理・保管	-	・	9,016	9,016
合計		22,038	2,818	35,038	37,856
医業収入割合		0.8%	0.1%	1.3%	1.4%

【病院 C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	3,150	・	234	234
	感染制御に係る機器・設備等	5,264	・	3,023	3,023
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	926	11	-	11
	廃棄物処理・保管	600	・	2,601	2,601
合計		9,940	11	5,858	5,869
医業収入割合		0.9%	0.0%	0.5%	0.5%

【病院 D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	29,275	・	91	91
	感染制御に係る機器・設備等	10,304	・	6,813	6,813
	医療機器等の管理等	-	1,076	9,171	10,247
	医薬品等の管理等	12,051	3	1,751	1,754
	廃棄物処理・保管	700	・	5,580	5,580
合計		52,330	1,079	23,405	24,485
医業収入割合		2.6%	0.1%	1.2%	1.2%

【病院E】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	160	・	182	182
	感染制御に係る機器・設備等	1,063	・	2,575	2,575
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	330	140	214	354
	廃棄物処理・保管	-	・	326	326
合計		1,553	140	3,297	3,437
医業収入割合		0.2%	0.0%	0.5%	0.5%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【病院F】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	200	・	76	76
	感染制御に係る機器・設備等	-	・	3,789	3,789
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	7,615	7,615
合計		200	-	11,480	11,480
医業収入割合		0.0%	0.0%	1.0%	1.0%

【一般診療所（有床）A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	5,300	・	350	350
	感染制御に係る機器・設備等	400	・	1,613	1,613
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	1,200	-	1,200
	廃棄物処理・保管	80	・	70	70
合計		5,780	1,200	2,033	3,233
医業収入割合		0.8%	0.2%	0.3%	0.4%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【一般診療所（有床）B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	700	・	120	120
	感染制御に係る機器・設備等	700	・	258	258
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	150	-	-	-
	廃棄物処理・保管	230	・	285	285
合計		1,780	-	663	663
医業収入割合		0.5%	0.0%	0.2%	0.2%

【一般診療所（有床）C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	・	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	300	・	80	80
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	483	483
合計		300	-	563	563
医業収入割合		0.1%	0.0%	0.3%	0.3%

【一般診療所（有床）D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	201	・	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	-	・	679	679
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	238	238
合計		201	-	917	917
医業収入割合		0.1%	0.0%	0.4%	0.4%

【一般診療所（無床）A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	500	.	42	42
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	50	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	59	59
合計		550	-	101	101
医業収入割合		0.6%	0.0%	0.1%	0.1%

注1) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【一般診療所（無床）B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	1,872	.	668	668
	医療機器等の管理等	-	-	480	480
	医薬品等の管理等	100	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	264	264
合計		1,972	-	1,412	1,412
医業収入割合		1.8%	0.0%	1.3%	1.3%

【一般診療所（無床）C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	50	.	2	2
	感染制御に係る機器・設備等	500	.	297	297
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	75	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	500	500
合計		625	-	799	799
医業収入割合		0.4%	0.0%	0.6%	0.6%

【一般診療所（無床）D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	-	.	294	294
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	180	28	20	48
	廃棄物処理・保管	-	.	226	226
合計		180	28	540	568
医業収入割合		0.2%	0.0%	0.6%	0.7%

注1) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【一般診療所（無床）E】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	-	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	2,052	.	1,078	1,078
	医療機器等の管理等	520	-	72	72
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	336	336
合計		2,572	-	1,486	1,486
医業収入割合		1.7%	0.0%	1.0%	1.0%

【一般診療所（無床）F】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	950	.	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	597	.	123	123
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	.	72	72
合計		1,547	-	195	195
医業収入割合		1.6%	0.0%	0.2%	0.2%

【歯科診療所A】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	9,649	・	30	30
	感染制御に係る機器・設備等	8,751	・	3,950	3,950
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	525	50	-	50
	廃棄物処理・保管	600	・	1,070	1,070
合計		19,525	50	5,050	5,100
医業収入割合		1.9%	0.0%	0.5%	0.5%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【歯科診療所B】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	8,120	・	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	2,900	・	480	480
	医療機器等の管理等	-	150	-	150
	医薬品等の管理等	-	132	-	132
	廃棄物処理・保管	400	・	150	150
合計		11,420	282	630	912
医業収入割合		5.6%	0.1%	0.3%	0.4%

【歯科診療所C】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	1,300	・	15	15
	感染制御に係る機器・設備等	960	・	737	737
	医療機器等の管理等	-	-	-	-
	医薬品等の管理等	-	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	27	27
合計		2,260	-	779	779
医業収入割合		7.1%	0.0%	2.4%	2.4%

【歯科診療所D】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	1,645	・	160	160
	感染制御に係る機器・設備等	4,550	・	2,968	2,968
	医療機器等の管理等	30	600	460	1,060
	医薬品等の管理等	150	-	-	-
	廃棄物処理・保管	-	・	45	45
合計		6,375	600	3,633	4,233
医業収入割合		7.4%	0.7%	4.2%	4.9%

【歯科診療所E】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	471	・	-	-
	感染制御に係る機器・設備等	575	・	2,085	2,085
	医療機器等の管理等	-	100	-	100
	医薬品等の管理等	75	2	-	2
	廃棄物処理・保管	-	・	120	120
合計		1,121	102	2,205	2,307
医業収入割合		2.3%	0.2%	4.6%	4.8%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成、IT 機器のコストは含まれていない。

【歯科診療所F】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	8,324	・	614	614
	感染制御に係る機器・設備等	2,533	・	1,951	1,951
	医療機器等の管理等	-	600	100	700
	医薬品等の管理等	250	260	52	312
	廃棄物処理・保管	164	・	642	642
合計		11,271	860	3,359	4,219
医業収入割合		2.0%	0.1%	0.6%	0.7%

【歯科診療所G】

項目名		購入費用	維持・運用費用		
		機器・設備等 [千円]	①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	安全管理に係る機器・設備等	6,235	・	130	130
	感染制御に係る機器・設備等	2,700	・	858	858
	医療機器等の管理等	-	212	-	212
	医薬品等の管理等	240	503	-	503
	廃棄物処理・保管	-	・	72	72
合計		9,175	715	1,060	1,775
医業収入割合		8.0%	0.6%	0.9%	1.5%

【保険薬局A】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	8,025	・	10	10
	医薬品等の安全管理	160	655	-	655
	副作用防止に関する機器・設備等	-	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	14	14
合計		8,185	655	24	679
営業収入割合		5.5%	0.4%	0.0%	0.5%

注1) “・” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成のコストは含まれていない。

注3) IT 機器の導入費用を含んでおり、リースの場合は「年間リース料×5年」を導入費用とした。

【保険薬局B】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	5,370	・	-	-
	医薬品等の安全管理	180	111	-	111
	副作用防止に関する機器・設備等	5,152	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	12	12
合計		10,702	111	12	123
営業収入割合		3.7%	0.0%	0.0%	0.0%

【保険薬局C】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	2,560	・	600	600
	医薬品等の安全管理	-	83	59	142
	副作用防止に関する機器・設備等	1,056	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	11	11
合計		3,616	83	670	753
営業収入割合		2.0%	0.0%	0.4%	0.4%

【保険薬局D】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	3,500	・	-	-
	医薬品等の安全管理	1,480	360	5	365
	副作用防止に関する機器・設備等	875	・	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	・	-	-
合計		5,855	360	5	365
営業収入割合		2.0%	0.1%	0.0%	0.1%

【保険薬局E】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	4,700	.	-	-
	医薬品等の安全管理	310	427	10	437
	副作用防止に関する機器・設備等	1,735	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	.	4	4
合計		6,745	427	14	441
営業収入割合		6.4%	0.4%	0.0%	0.4%

注1) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成のコストは含まれていない。

注3) IT 機器の導入費用を含んでおり、リースの場合は「年間リース料×5年」を導入費用とした。

【保険薬局F】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	725	.	-	-
	医薬品等の安全管理	5,255	833	53	886
	副作用防止に関する機器・設備等	12,840	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	13,000	.	1,569	1,569
合計		31,820	833	1,622	2,455
営業収入割合		9.0%	0.2%	0.5%	0.7%

【保険薬局G】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	1,080	.	-	-
	医薬品等の安全管理	25	270	16	286
	副作用防止に関する機器・設備等	3,600	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	5	.	31	31
合計		4,710	270	47	317
営業収入割合		1.7%	0.1%	0.0%	0.1%

【保険薬局H】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	6,840	.	672	672
	医薬品等の安全管理	35	1,020	85	1,105
	副作用防止に関する機器・設備等	9,171	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	200	.	261	261
合計		16,246	1,020	1,018	2,038
営業収入割合		10.2%	0.6%	0.6%	1.3%

【保険薬局 I】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	-	.	-	-
	医薬品等の安全管理	-	242	450	692
	副作用防止に関する機器・設備等	14,600	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	12,000	.	198	198
合計		26,600	242	648	890
営業収入割合		2.7%	0.0%	0.1%	0.1%

注1) “.” 該当データがない・ありえない、“-” ゼロ、“0” 値が小さいがゼロではない。

注2) 外部評価、マニュアル作成のコストは含まれていない。

注3) IT 機器の導入費用を含んでおり、リースの場合は「年間リース料×5年」を導入費用とした。

【保険薬局 J】

項目名		購入・導入費用 機器・設備等 [千円]	維持・運用費用(年間)		
			①人件費 [千円]	②物件費 [千円]	①+② [千円]
設備	調剤業務に関する機器・設備等	-	.	-	-
	医薬品等の安全管理	280	64	28	92
	副作用防止に関する機器・設備等	755	.	-	-
	感染制御及び無菌製剤	-	.	3	3
合計		1,035	64	31	95
営業収入割合		1.6%	0.1%	0.0%	0.1%

附録2. 効果計測に関連する文献の動向

医療安全対策検討ワーキンググループ（厚生労働省に設置）が平成17年5月にまとめた「今後の医療安全対策について 報告書」では、効果的なクリニカルインディケーターについては、国を中心として研究を進め、その実用化について検討する ーと書かれており、実際、厚生労働科学研究において臨床指標を用いたアウトカム評価に関する研究が行われている。

DPC では、予期せぬ再入院率などの臨床指標を用いた評価が行われており、いくつかの病院では、臨床指標を用いたベンチマーク事業も開始された。

また、臨床医療の質をチェックする臨床監査（Clinical Audit）は、海外において全国レベルでの実施例が報告されている。

このような状況の変化が研究などへ及ぼす影響を見る目的で、国内の文献数の推移を調べた。

注) JMEDPLUS データベース、JSTPLUS (医学・薬学・獣医学分野のみ)データベースからのキーワード検索

ヒットした文献数 単位:件

	1994～ 1996年	1997～ 1999年	2000～ 2002年	2003～ 2005年
医療安全	3	20	222	1,225
安全管理	7,721	9,153	9,735	12,517
感染制御	34	113	258	578
医療の質	113	348	1,006	1,539
臨床指標	28	86	82	202

